

《いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会開催記念》

あしかがの歴史と文化 再発見!

鎌倉殿の義弟 足利義兼の祈り 大日如来坐像

国重要文化財《大日如来坐像》
※その作風から運慶作と考えられています
菅田山 光得寺蔵
画像提供：東京国立博物館 Image/TMM Image Archives

令和4(2022)年

7月30日(土) ▶ 10月10日(月・祝)

■開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

■休館日：月曜日(9月19日、10月10日を除く)、8月12日(金)、9月20日(火)

主催：足利市、足利市教育委員会、公益財団法人 足利市民文化財団

特別協力：国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館

後援：公益財団法人 みどりと文化・スポーツ財団、一般財団法人 おもい・つむぎ財団

■観覧料：一般 710(560)円、高校・大学生 500(400)円、中学生以下無料 * () 内は 20名以上の団体料金

各種障がい者手帳をご提示の方と付添者1名は無料となります。「あしかがいきいきパスポート」をお持ちの方、および両毛広域都市圏内にお住まいの65歳以上の方は無料です(住所・年齢を確認できるものをご提示ください)。

*第3日曜日「家庭の日」(8月21日、9月18日)は、中学生以下のお子さまを同伴のご家族は無料となります。

※本展は国立博物館収蔵品貸与促進事業の特別協力を受けるとともに、公益財団法人 足利市民文化財団40周年記念事業の一環として実施するものです。

足利市立美術館

Ashikaga Museum of Art

〒326-0814 栃木県足利市通2丁目14-7

Tel.0284-43-3131 <http://www.watv.ne.jp/ashi-bi>

あしかがの 歴史と文化 再発見!



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

鎌倉殿の義弟 足利義兼の祈り 大日如来坐像

遥かなる昔から文化が開けていた学問のまち、産業のまち足利には、古からこの地に暮した人々の豊かな生活や深い創造性を宿した文化財がたくさん遺されています。

おしゃれなデザインを施した縄文時代（約3000年前）の耳飾りや、独得のヘアスタイルに優雅な衣装を着こなした古墳時代（約1450年前）の埴輪、そして尊顔に対峙するだけで心の落ち着きを与えてくれる鎌倉時代（約820年前）の大日如来坐像が、その事実を今に生きる私たちへ教えてくれます。

本展では、足利の歴史と文化を再発見する機会として、縄文時代から鎌倉時代にわたり、生活の中から生み出された美、祈りを中心に、本市の歴史の奥深さをご紹介します。

- ①《人物埴輪（童女）》東京国立博物館蔵 Image:TMM Image Archives
- ②《人物埴輪（童女）》足利市教育委員会蔵
- ③《鈴釧》東京国立博物館蔵 Image:TMM Image Archives
- ④《馬形埴輪》東京国立博物館蔵 Image:TMM Image Archives

- ⑤《土製耳飾り》栃木県教育委員会蔵
- ⑥《土版》栃木県教育委員会蔵
- ⑦《山形土偶》栃木県教育委員会蔵

《関連プログラム》

1 講演会「足利氏の造仏をさぐる」

日時 8月7日（日）／午後2時
会場 あしかがフラワーパークプラザ（足利市民プラザ）小ホール
講師 文星芸術大学教授 大澤慶子さん
定員 抽選60名
参加費 無料
申込 7月24日（日）（必着）までに足利市立美術館（〒326-0814 足利市通2-14-7）あて往復はがき郵送
【往信裏面】住所、氏名、電話番号を記入
【返信表面】返信先の郵便番号、住所、氏名を記入
※1通につき2人まで申し込み可能。

2 ワークショップ「紙ねんどで土偶を作ろう」

展示室で説明を聞いた後、紙ねんどを使って、土偶を作ります。
日時 8月20日（土）／午後2時～4時
会場 足利市立美術館 多目的ホール
講師 公益財団法人とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 職員
定員 20名（小学生以上）
参加費 440円（材料費）
申込 7月30日（土）から電話受付開始、先着順（☎0284-43-3131 足利市立美術館）

3 鑑賞ワークショップ「タッチ＆トーク」

本物の土器や石器に触れながら、学芸員との対話の中で、想像をふくらませて鑑賞します。
日時 8月21日（日）／午後2時から
会場 足利市立美術館 多目的ホール
講師 当館学芸員
定員 15名（小学生以上）
参加費 無料
申込 7月30日（土）から電話受付開始、先着順（☎0284-43-3131 足利市立美術館）

4 ギャラリートーク

予約不要、開始時刻に足利市立美術館受付前集合 ※高校生以上は観覧料が必要です。
[1] 8月28日（日）午後2時から
文星芸術大学教授 大澤慶子さん
[2] 9月18日（日）午後2時から
本展担当者



【交通案内】
・電車/JR 両毛線「足利駅」・東武伊勢崎線「足利市駅」下車、徒歩10分
・バス/足利市生活路線バス「美術館前」下車
・車/北関東自動車道「足利IC」より15分・「太田・桐生IC」より20分、東北自動車道「佐野・藤岡IC」より40分
【駐車場】美術館前広場駐車場、美術館通り駐車場（徒歩1分）、美術館駐車場（徒歩2分）、たかうじ君広場駐車場（徒歩3分）、通2丁目駐車場（徒歩3分）、太平記念館観光駐車場（徒歩7分）

足利市立美術館

Ashikaga Museum of Art
〒326-0814 栃木県足利市通2丁目14-7
Tel.0284-43-3131 <http://www.watv.ne.jp/ashi-bi>

展示会の詳細は
こちらからご覧ください

